2011-B					
拠出金・基金の名称:		国際連合食糧農業機関拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名: 国際連合食糧農業機関(FAO)					
【所管官庁担当局課・室名】: 外務省国際協力局国別開発協力第三課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】					
<p>目的: アフリカの角(ジブチ, エチオピア, ケニア, ソマリア, ウガンダ及びソマリア沖周辺国)では, 2011年に過去60年間で最悪の干ばつによる食糧危機が発生。同地域内において, 約1,330万人が支援を必要としている。本事業により, ケニア及びジブチにおいて, 干ばつ被害に対する緊急の人道支援を行う。</p> <p>用途: ケニアにおいて, ダダーブ難民キャンプ周辺のホストコミュニティの食糧安全及び, 栄養状況の改善を図るため, 家畜の購入, 飼料, 栄養等の補給による繁殖用んじょ家畜等の保全, 地元労働力を活用した水場の修復などを実施し, また, ジブチにおいて, 小規模灌漑システム改善のため牧畜世帯への支援, 小規模農園の導入, 干ばつ・塩害に強い飼料作物開発, 乾燥地農業技術の普及等を行う。</p>					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成23年度	348,034	3,910	-	1米ドル = 89円	100
平成22年度	-	-	-	-	-
平成21年度	-	-	-	-	-
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
ケニアの対象世帯において, 所得が向上した牧畜世帯数の割合が増加し, ジブチにおいては, 小規模農園の導入がなされ, 生計が多様化された世帯数が増加したことで, ケニア, ジブチ共に食糧安全保障の改善がなされた。					
(注) 当該任意拠出金は, 平成23年度の補正予算によって支払われた。					